

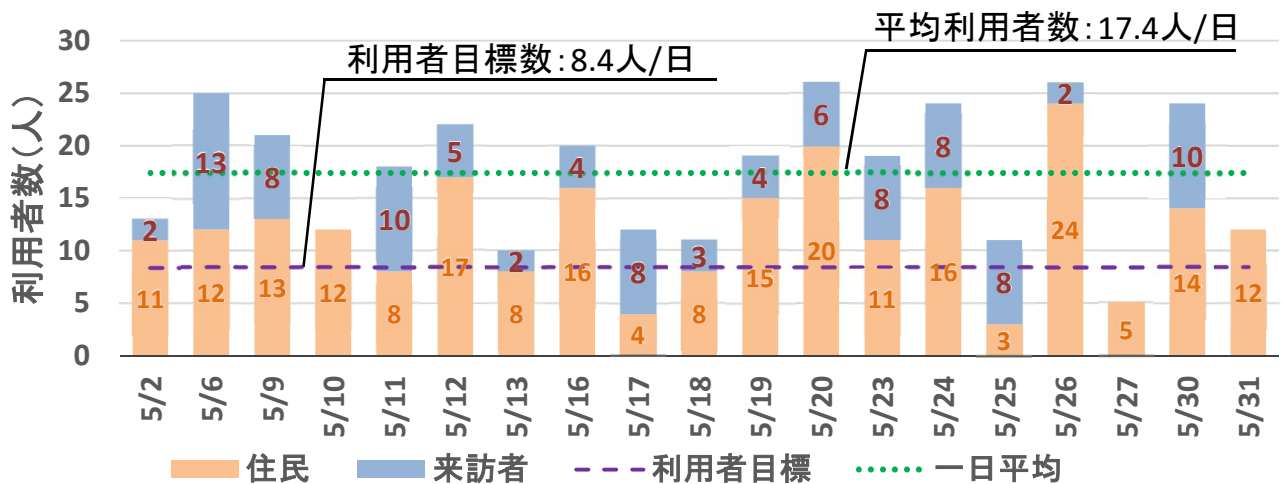


考える会通信 27号

ぐるりんあきうのご予約は、(有)秋保交通(ぐるりんあきうセンター)まで
予約の電話:022-393-5912 ※はじめに「ぐるりん号の予約です」とお伝えください。

🚗ぐるりんあきう利用者数(住民・来訪者別)の推移🚗

- 5月の平均利用者数は1日あたり17.4人と、4月に引き続き目標の平均利用者数1日あたり8.4人を達成しており、安定した利用が見られます。



2回目の試験運行では、10月・11月の紅葉シーズンに
 かなりの観光客の需要があり、利用者数も伸びました。来
 訪者の利用は減り、住民中心の利用が見られました。来
 訪者ながら住民の利用は着実に増えてきており、安定的
 な利用が続いていることにほっとしています。毎日の通
 勤や通学、浴場に通う方など生活に密着したご利用が多
 くなっているようですので、ぐるりんあきうは皆さんの
 生活に欠かせない足として定着してきています。皆さんの
 感じます。先日もし知り合いのお子さんが何回か利用して
 いる姿を見て、嬉しさがこみ上げました。
 コロナの感染状況が少しずつ落ち着いてきましたので、
 これから迎える観光シーズンは、昨年以上に来訪者の利
 用が増えると思われるですが、それによって住民の皆様が
 ご利用できるかという結果によっても、対策と
 なりません。今回の試験運行の結果によっても、対策と
 対応を考える必要があるかもしれないと思っております。
 現在、愛子延伸や土日運行に向けて協議を重ねており
 ますが、未来の地域交通の在り方を模索することや、過
 疎化する地域での交通が果たす役割なども踏まえ、地域
 の活性化へとつなげていければと考えています。



定着してほしい、ぐるりんあきう

秋保地区の交通を考える会
 会計 佐々木 克真

★「考える会通信」は、町内会の協力をいただき、秋保町内にお住まいの皆様へ配布させていただきます。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



境野むつみ会へぐるりんあきうの説明会



説明会の様子



ぐるりん号で秋保大滝へ

去る5月20日、境野むつみ会の皆様からご要望を受けてぐるりんあきうの説明会を境野コミュニティセンターにて開催しました。当日はむつみ会から20名と仙台市から宮城氏、考える会から佐々木木が出席しました。

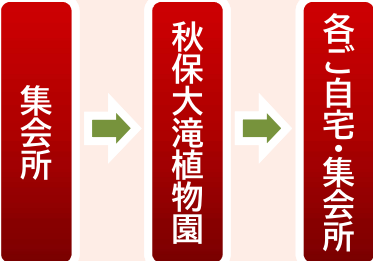
説明会ではぐるりんあきうの取り組み、利用状況や利用の際の注意点・問題点、これからの秋保を活性化するといううえでも交通の充実が必要であることなどを説明し、また、実際に秋保交通へ電話をかけて、ぐるりん号を予約する様子を見てもらいました。

実際に利用された方からは体験談や感想を、これから利用したいという方からは利用方法の確認や今後の利用希望などをうかがいました。具体的には「里センターまで行ってバスに乗り換えて、快適に利用できたが、100円で来ていただくのは申し訳ない気がする。」「敬老乗車証を持っていない場合はどうすればいいのか。」「家まで来てくれるのか。」「手を上げたら止まって乗せてくれないのか。」「里センターのバスの時刻表も考ええる会通信に載せてほしい。」「今は車があるけど数年後は利用したい。」などがあげられました。

ぐるりん号が到着してからは、運転手を務めていた秋保交通の青野社長からも回数券の使い方などの説明をしていただいた後、6名の方がぐるりん号で秋保大滝植物園へと向かわれ、帰りもご自宅まで利用していただきました。

今回の説明会では、皆様の関心の深さを感じることができました。また、ぐるりんあきうの利便性を実感いただけたと思います。

記者…秋保地区の交通を考える会 佐々木氏



秋保地域包括支援センター活動報告

秋保地域包括支援センターでは、去る5月24日、秋保大滝植物園散策イベントを企画し、6名の方に参加いただきました。前日まで雨が降っていたため、天候に不安を抱えながらも当日を迎えましたが、当日は爽やかな日差しに恵まれ、絶好の散策日和のもと開催することができました。

今回のイベントは、ぐるりんあきうを利用して参加いただく企画でした。参加者は、ぐるりんあきうを初めて利用する方もいれば、2回目の利用という方もいました。初めて乗車する方に、高齢者割引を使うと片道100円で利用できる」と説明したところ、湯元の自宅から馬場にある植物園まで往復乗車しても200円しかかからない事に驚かれました。

実際にぐるりんあきうに乗車した感想として「車高が高いから、移動中も見晴らしが良かった。まだ運転をして出かけるのが走っているのが、実際に体験できて良かった。」「ぐるりんが走っているのは知っていて、近所の知人から病院に行くときは便利で使っている」と聞いていた。今回乗車してみても、便利だなと思った。「家に引込みがちになるので、今後も利用していきたい。」などの声が寄せられました。

また、今回の秋保大滝植物園の散策についても「植物園に何十年ぶりに来たわ。」「植物園があることはずっと知ってはいたけど、実は初めて訪れた。」「身近なところに素敵な場所があったのね。」「今度は秋にも訪れてみたい。」などと、外出を楽しんでいた方が多かった。

ぐるりんあきうは、日々の買い物、通院での利用はもちろんだと、ゆとりのある時間に、趣味や外出の楽しみを広げることにも活用できると感じました。



記者…秋保地域包括支援センター 添田氏